

未組織労働者の要求実現めざし組織拡大を

CU東京は6月、第4回定期大会となります。組合員数は330人(3月現在)を越し、地域に14支部(準備会を含め)が活動しています。

長期の不況と3.11大震災・原発事故が雇用情勢の悪化を深めています。CU東京は、非正規労働者や組合未加入の労働者からの労働相談解決にむけ、これまで貴重な実績をつみあげてきました。

定期大会を組合員の増勢で迎えらるよう、組合員拡大をすすめてみましょう。地域の組合未加入の労働者へ、労働組合への加入を呼びかけましょう。

足立、支部結成をめざす



足立では2月28日、CU東京あだち・協力組合代表者会議(第二回)を開きました。

結成準備会の野沢委員長をはじめ、15人が参加。組合に加入し会社との交渉をすすめている2人の新組合員も参加しました。

会議は、宮下事務局長の経過報告、結成総会を7～9月をめどに開催し、それまでには20人の組織に到達させる、労働相談の拡充をはじめ当面の行動、などの報告・提案を確認しました。

足立では週2回の労働相談窓口を開設、この間、解雇事件2件、パワハラ事件1件を解決させています。現在、労働条件改悪事件の2件を、弁護士とともに解決にむけ取り組ん

でいます。(記・小路)

新パンフレットができます

CU東京の2012年版の組合加入案内パンフレットを作製中です。全体で5万枚となります。既に支部の必要枚数については確認済。4月上旬には、支部・地域へ発送します。地区労・区労連へも一定部数を送付していきます。

駅頭宣伝、労働相談会などに活用をお願いします。

全労連共済の交通災害共済 上乗せ加入の取り扱いを中止

3月15日の第9回執行委員会は、交通災害共済加入について、2012年4月1日より組織加入以外の上乗せ加入は、中止することを確認しました。

CU東京は、東京労働共済会を通じて全労連共済の交通災害共済に組織加入。加えて任意での上乗せ加入者がおりました。

しかし、これまで主に上乗せ加入者から不適切と見られる給付申請が起きています。(審査のため当該者へ、事故の詳細について聞き取りを求めたが、拒まれたなど)

CU東京は、全労連共済本部、東京労働共済会と相談の上、給付が掛け金を大幅に上回る状態の解決を図り、給付をめぐるトラブルを防止するため、交通災害共済は組織加入のみとし、上乗せ加入は中止としました。

